

しながわく
品川区

しょうがいしゃけいかく
障害者計画

れいわ ねんど ねんど れいわ ねんど ねんど
令和6年度(2024年度)～令和11年度(2029年度)

だい 7 期
しながわく
品川区

しょうがいふくしけいかく
障害福祉計画

だい 3 期
しながわく
品川区

しょうがいじふくしけいかく
障害児福祉計画

れいわ ねんど ねんど れいわ ねんど ねんど
令和6年度(2024年度)～令和8年度(2026年度)

ばん
わかりやすい版



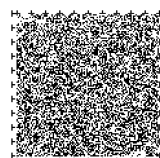
しながわ観光大使
cinnamoroll

©2024 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. L650062

さっし おんせい いんさつ
この冊子には音声コード「Uni-Voice」が印刷されています。
せんよう とう よみ と おんせい ないよう かくにん
専用アプリ等で読み取ると、音声で内容が確認できます。

Shinagawa City
品川区

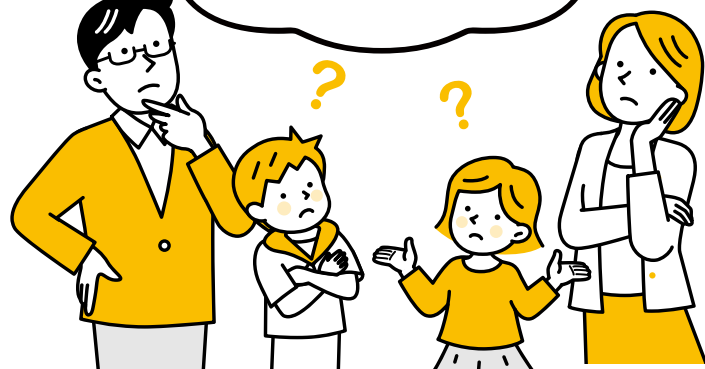
令和6年4月



計画って何？



しながわ くしょうがいしゃけいかく
品川区障害者計画
しながわ くしょうがいふくし けいかく
品川区障害福祉計画
しながわ くしょうがい じふくし けいかく
品川区障害児福祉計画



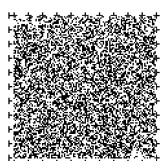
この計画には 障害のある人を 手助けする
いろいろな制度やサービスを 良くするために
品川区が これから取り組むことを 書いています。
内容は 福祉サービスのことや 学校のこと
働くための手助けのこと などです。

自分らしく
いきいきと
暮らすことが
できるように
手助けします

みんなが
さざえあって
暮らすことが
できるように
手助けします

品川区が取り組むこと

安心して
暮らすことが
できるように
手助けします



安心して暮らすことが できるように

1 こまったことを 相談できるようにします

こまったときに
相談できる場所を
用意します。



どこに相談すればいいか
区のホームページや
パンフレットなどで
わかりやすく
お知らせするように
していきます。

2 障害福祉サービスなどを 充実させます

地域で暮らすための
住まい（グループホーム）や
日中活動の場所を 増やします。

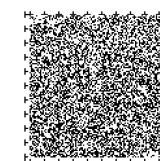
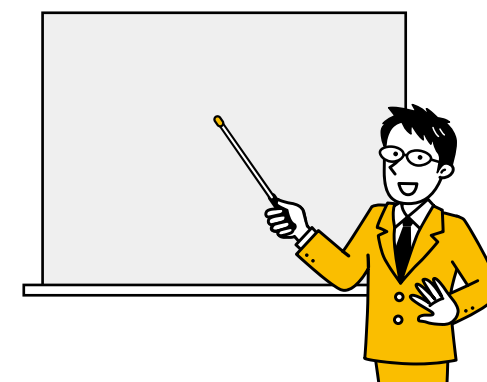
障害のある子どもの
成長を手助けする場所
（児童発達支援や 放課後等デイサービス）
を増やします。

重症心身障害や
医療的ケアが必要な子・人のための
福祉サービスを 充実させます。

精神的な病気で
長く入院している人が
退院したときに、
身近な地域で 生活できるように
いろいろな支援者が
協力して サポートします。

上手に支援できる
職員を育てるために
勉強会をします。

「ヘルパーになりたい」
と思う人が 増えるように
福祉の仕事の 良いところなどを
いろいろな機会に 伝えていきます。



3 障害のある子どもの成長を支援します

障害のある子どもが小さいときから
大人（社会人）になるまで
手助けがとぎれないようにします。

児童発達支援センターや
保健センターなど
いろいろな職員が協力して
子どもの成長をサポートします。

障害のある子どもの
家族をささえるために
相談支援や
短期入所（ショートステイ）を
充実させます。

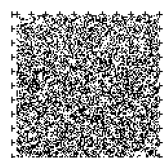


4 安全・安心に暮らせるように支援します

区役所や公園など
たくさんの人が使う場所を
使いやすくします（バリアフリー）。

台風や地震などへの
備え方や
災害が起きたときの
避難の仕方などを
お知らせします。

台風や地震が起きたときに
地域の人と協力して
避難できるように
避難訓練への参加などの
取り組みをすすめます。



自分らしく いきいきと暮らすことができるように

1 働くことへの支援を充実させます

自分にあった
働き方や働く場所を
見つけられるように
支援します。

障害のある人が
会社で働けるように
福祉施設やハローワークなどが
手助けします。

手助けを受けながら
作業や仕事の
訓練ができる
作業所（就労継続支援事業所）を
増やします。

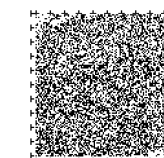


2 情報をわかりやすく伝えます スポーツや芸術、出かけることを支援します

それぞれの障害に合った
コミュニケーションの方法で
わかりやすく
情報を伝えられるように
工夫していきます。

障害のある人が
地域でスポーツや芸術活動
（絵を描く、演奏を聴くなど）を
楽しめるように
イベントなどを開きます。

家族以外の人とも安心して
出かけられるように
手助けするヘルパーを
育てます。



3 地域で 自分らしく生活できるように 支援します

■「自分のことは 自分で決める」
という 自己決定を
大切にします。
自分で決めることが
難しい人には
決めるための 手助けをします。



■アパートでの一人暮らしや
グループホーム
家族と一緒になど
自分が住みたい場所で
暮らせるように
支援します。

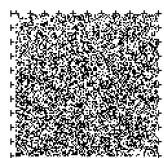
■年をとったり
障害が重くなったりしても
地域での生活が
つづけられるように
サービスを 充実させます。

みんなが ささえあって 暮らすことができるように

1 障害について みんなに 知ってもらいます

■いろいろな 障害や病気のことを
みんなに知ってもらって
「みんなで支えあって 暮らす」
という考え方を 広めていきます。

■障害のある人が
かつやくする イベントをひらいて
地域のたくさんの人に
障害のことを 知ってもらい
交流する機会を つくります。



2 障害のある人の 権利を守る 取り組みをします

■いろいろな 障害や病気のことを
みんなに知ってもらって
差別や虐待
(無視やいじめなど) を
なくしていきます。

■「虐待」とは
身近な人を叩いたり
悪口を言ったりして
体や心を 傷つけることです。

■虐待はしてはいけないということを
福祉施設の職員などに
しっかりと 伝えて
虐待を防いでいきます。



3 インクルージョンを 進めます

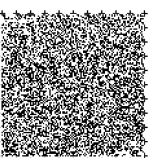
■障害のある人もない人も
保育園や 学校

すまいるスクールなどで
一緒に 遊んだり
勉強したり

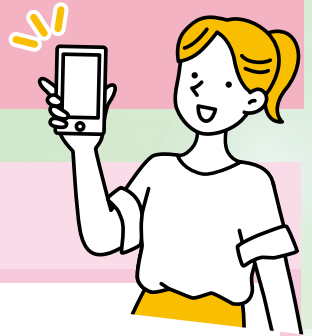
地域で 生活したりする
インクルージョンの取り組み
を進めます。

■障害のある子どもが
一人ひとりに合った
教育を受けられるように
環境を整えます。

■障害のある子どものことを
きちんと理解して
一人ひとりに合った
教育ができるように
学校の先生も 学びます。



そうだん まどぐち あんない
相談窓口のご案内



しょうがい りゆう さべつ そうだん まどぐち
➡ 障害を理由とする差別についての相談窓口

しょうがいしゃ しさく すいしん か
障害者施策推進課

TEL.

03-5742-6762

FAX.

03-3775-2000

しょうがいしゃ ぎゃくたい かん そうだん まどぐち
➡ 障害者への虐待に関する相談窓口

しながわ く しょうがいしゃぎゃくたい しょうがいしゃ し えん か
品川区障害者虐待防止センター（障害者支援課）
しながわ見守りホットライン

TEL.

03-3772-6605

こま そうだん まどぐち
➡ 困りごとの相談窓口

しながわ く はた だいしょうがい じ しゃ そうだん し えん
品川区旗の台障害児者相談支援センター

TEL.

03-5750-4995

FAX.

03-3782-3830

しながわ く ひがししながわしょうがいしゃそうだん し えん
品川区東品川障害者相談支援センター

TEL.

03-5479-2912

FAX.

03-5479-2938

しながわ く みなみしながわしょうがい じ しゃ そうだん し えん
品川区南品川障害児者相談支援センター

TEL.

03-5460-5301

FAX.

03-5460-5303

しながわ く せいしんしょうがいしゃ ち いき せいかつ し えん
品川区精神障害者地域生活支援センター「たいむ」

TEL.

03-5719-3381

FAX.

03-5435-0563

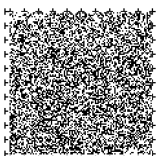
しながわ く はったつしょうがい じ しゃ そうだん し えん
品川区発達障害児者相談支援センター

TEL.

03-5793-7071

FAX.

03-5793-7149



へんしゅう はっこう しながわくやくしよ ふくしぶ しょうがいしゃ しさく すいしんか
編集・発行 品川区役所 福祉部 障害者施策推進課

しながわ く ひろまち ちようめ ばん ごう ほんちようしゃ かい
〒140-8715 品川区広町2丁目1番36号 本庁舎3階
TEL:03-5742-6762 FAX:03-3775-2000



れいわ ねん がつ
令和6年4月